



千葉県医師会
編集広報委員会委員長 原田進吾 医師



コンピューターの誤作動が取りざたされた2000年、この節目の年に本誌が創刊されました。プロの手がけた本格的な広報誌「ミレニアム（新千年紀）」は、当初週刊誌サイズで今よりひとまわり大きいものでした。途中から今のサイズに変更したので、当時はレベルが下がるような複雑な感じもありましたが、今となってはちよつと手頃で、担当者の適切な判断であったと感心しています。

本誌がで上がるまでのスケジュールは、先ずおよそ4ヶ月前に内容が委員会に報告され協議します。内容が決まれば、テーマごとの執筆者や監修者の検討をして適任者を推薦してもらい、選任されて委員会より依頼します。およそ1ヶ月前までに本人と委員会の校正を経て、印刷・製本行程に入ります。ここ何回か、県内で行われている先進医療について、特集して掲載しています。患者さんが自己判断で受診したり、電話などで問い合わせれば、医療の現場が混乱して迷惑をかけてしまうこととなります。先ずは主治医とよく相談して、適切な医療を選択することが必要です。

さて、本号より新コーナー「からだのソラシド マナボつと」がスタートしました。

こども達の生活習慣がかたよっているとされていますが、学校健診の現場でも、そのことを実感し指導しているのが現状です。新コーナーでは、こども達に健康や体の仕組みについて、もっと関心をもってもらふことを願ひ、初回は「食べる」ことの大切さを解説しています。

今後とも、どうぞ御期待下さい。

ミレニアム millennium

2012 June

第41号

21世紀を「健康の世紀」に…。その願ひから「ミレニアム（新千年紀）」と名付けました。

目次

特集

これだけは知っておきたい
認知症のこと 1

スポーツコーナー

むくみ解消の運動 5

新 風—千葉県の最新医療情報紹介—

胃がんの腹腔鏡手術 6

アスリートに聞く! ~スポーツとカラダづくり~

ジェフユナイテッド市原・千葉レディース
清水由香さん 8

からだのソラシド♪ マナボつと

食べるこつとて大事!
自分のからだは自分でつくろう。 10

千葉県インフォメーション

腸管出血性大腸菌 (O157 など)
感染症にご注意を! 13

こども相談室

おむつかぶれについて 14

こころの健康

落ち着かない子ども
-ADHD (注意欠陥・多動性障害) 理解編 -15

健康ひろば千葉

あせも (汗疹)
「ペットボトル症候群」つてご存知ですか? 16

旬食野菜クッキング

キャロットケーキ 18

医師会インフォメーション

間違い探しクイズ 他 21